

平成25年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団事業報告書

平成26年3月31日現在

事業の概要

老人福祉法及び児童福祉法の理念に基づき、急速に進む高齢社会と次代を担う児童が健全な環境のもとで、施設を利用できるよう処遇改善や職員の資質の向上に努めながら、次の事業を行った。

1 役員等に関すること

(1) 理事 (定員7名)

理事長 横山 成保

鎌倉 嵩 青屋 勝 立山 静夫

野口 和行 根井 勝泰 岩崎 透

(2) 監事 (定員2名)

大河原 弘子 田中 瑞生

(3) 評議員 (定員15名)

姉川 淑子 柿並 その子 上野 貞道

高木 かおる 原田 誠一郎 瓦田 節子

吉村 洋子 北村 瑞江 蔵元 勝義

大橋 正敏 久味木 フヂ 坂元 和雄

本村 順吉 横山 久美 馬渡 久続

2 社会福祉事業団の運営に関すること

平成25年度理事会及び評議員会において、次の事項について決議した。

【理事会】

(1) 第2回理事会議題 (平成25年5月28日開催)

報告第3号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)

報告第4号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)

議案第13号 平成24年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団事業報告について

議案第14号 平成24年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団一般会計及び特別会計決算について<監査報告>

(2) 第3回理事会議題 (平成25年11月26日開催)

- 報告第 5号 専決処分した事件の報告及び承認について (就業規則の改正)
- 報告第 6号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)
- 報告第 7号 専決処分した事件の報告及び承認について (パワハラ規則の制定)
- 議案第15号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団一般会計補正予算 (第3号) について
- 議案第16号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団特別会計補正予算 (第1号) について
- 議案第17号 養護老人ホーム望峰園の設計及び監理業務の業者選定について

(3) 第1回理事会議題 (平成26年3月27日開催)

- 報告第 1号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)
- 議案第 1号 平成26年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団運営方針及び事業計画について
- 議案第 2号 平成26年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団予算について
- 議案第 3号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款の一部を改正する定款の制定について
- 議案第 4号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款細則の一部を改正する定款細則の制定について
- 議案第 5号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第 6号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団組織規程一部を改正する規程の制定について
- 議案第 7号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 8号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団給与規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 9号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団公印規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第10号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団経理規程・経理規程細則・資金運用規定の制定について
- 議案第11号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団児童厚生員の任用・勤務時間・その他勤務条件に関する要綱の一部を改正する要綱の廃止について

- 議案第 1 2 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団評議員の委嘱について
議案第 1 3 号 養護老人ホーム望峰園改築工事の業者選定について
議案第 1 4 号 養護老人ホーム望峰園改築工事の借入に伴う抵当権の設定について
その他報告 社会福祉法人指導監査の結果について

【評議員会】

(1) 第 2 回評議員会議題 (平成 2 5 年 5 月 2 8 日開催)

- 報告第 3 号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)
報告第 4 号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)
議案第 1 3 号 平成 2 4 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団事業報告について
議案第 1 4 号 平成 2 4 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団一般会計及び特別会計決算について<監査報告>

(2) 第 3 回評議員会議題 (平成 2 5 年 1 1 月 2 6 日開催)

- 報告第 5 号 専決処分した事件の報告及び承認について (就業規則の改正)
報告第 6 号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)
報告第 7 号 専決処分した事件の報告及び承認について (パワハラ規則の制定)
議案第 1 5 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団一般会計補正予算 (第 3 号) について
議案第 1 6 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団特別会計補正予算 (第 1 号) について
議案第 1 7 号 養護老人ホーム望峰園の設計及び監理業務の業者選定について

(3) 第 1 回評議員会議題 (平成 2 6 年 3 月 2 7 日開催)

- 報告第 1 号 専決処分した事件の報告及び承認について (一会補正予算)
議案第 1 号 平成 2 6 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団運営方針及び事業計画について
議案第 2 号 平成 2 6 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団予算について
議案第 3 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款の一部を改正する定款の制定について
議案第 4 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款細則の一部を改正する定款細則の制定について

- 議案第 5号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第 6号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団組織規程一部を改正する規程の制定について
- 議案第 7号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 8号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団給与規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 9号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団公印規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第10号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団経理規程・経理規程細則・資金運用規定の制定について
- 議案第11号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団児童厚生員の任用・勤務時間・その他勤務条件に関する要綱の一部を改正する要綱の制定廃止について
- 議案第12号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団理事の委嘱について
- 議案第13号 養護老人ホーム望峰園改築工事の業者選定について
- 議案第14号 養護老人ホーム望峰園改築工事の借入に伴う抵当権の設定について
- その他報告 社会福祉法人指導監査の結果について

3 常陽社会福祉事業団の事業概要

常陽社会福祉事業団は、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

(1) 第一種社会福祉事業

- イ 養護老人ホーム清風園の経営
- ロ 養護老人ホーム望峰園の経営
- ハ 特別養護老人ホーム白寿園の経営

(2) 第二種社会福祉事業

- イ 都城市梅北児童館の受託経営
- ロ 都城市鷹尾児童館の受託経営
- ハ 都城市太郎坊児童館の受託経営
- ニ 都城市高木児童館の受託経営
- ホ 都城市下水流児童館の受託経営
- ヘ 都城市神柱児童センターの受託経営

- ト 西岳デイサービスセンターの経営
- チ 庄内デイサービスセンターの経営
- リ 横市デイサービスセンターの経営
- ヌ 老人短期入所施設白寿園の経営
- ル 都城市都原児童センターの受託経営
- ヲ 訪問介護事業（清風園、望峰園）

(3) 公益事業

- イ 食の自立支援事業（清風園・白寿園）
- ロ ケアプランサービスゆう
- ハ 都城市志和池・庄内・西岳地区地域包括支援センター

4 本部事務局の概況

事務局は業務が円滑に運営できるように次のことを行った。

(1) 事業団の諸規程を現状に即したものに改正した。

<改正、制定及び廃止した規程、規則及び要綱>

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款細則」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団組織規程」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団事務決裁規程」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団給与規程」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団公印規程」

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団経理規程・経理規程細則・資金運用規程」の制定

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員のパワー・ハラスメント防止に関する規程」の制定

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団児童厚生員の任用・勤務時間・その他勤務条件に関する要綱」の廃止

- (2) 職員の処遇改善に努め事業団運営と管理が円滑にできるよう努めた。
- (3) 諸福祉関係団体が実施する研修会及び他の施設等が実施する研修に積極的に職員を参加させるとともに施設においても自主研修を実施した。
- (4) 定款変更認可申請を行った。
- (5) 宮崎県へ望峰園改築の要望を行った。
- (6) 建物表題変更登記及び資産の総額変更登記を行った。
- (7) 新会計基準への移行に関するワーキンググループを発足した。
- (8) 都城市盆地祭りに参加した。

- (9) 望峰園改築に伴う建設委員会を設置した。
- (10) 社会福祉法人常陽社会福祉事業団経営計画推進委員会で策定した計画の推進を行った。
- (11) 介護職員処遇改善加算の体制を整え、処遇の改善に努めた。
- (12) 障害者雇用を行い、白寿園での受入に関する事務を行った。
- (13) 県へ社会福祉法人現況届を提出した。
- (14) 高齢者・障がい者雇用状況「6 1 調査」を提出した。
- (15) 被扶養者資格の再確認調査を行った。
- (16) 職員提案制度を実施した。
- (17) 第3セクター連結対象法人の連結財務書類の提出を行った。
- (18) 白寿園改築による福祉医療機構への事業報告を行った。
- (19) 日本財団へ各事業所で募った募金を行った。
- (20) 事業団職員採用試験（介護職員、調理員）を行った。
- (21) 事業団職員内部登用試験を行った。
- (22) 特定求職者の助成金申請を行った。
- (23) 児童厚生員及び障がい者雇用の給与を改正した。
- (24) ジュニアワークフェア及び介護就職デイに参加した。
- (25) 事業団職員全体研修で「パワハラ・セクハラについて」法務局総務課長の研修を実施した。
- (26) 平成26年度介護老人福祉施設整備事業に申請を行った。
- (27) 全職員に対し職員勤務評定を行った。
- (28) 全職員から自己申告書を提出させ意向等を伺った。
- (29) 望峰園改築工事に係る設計監理業者の入札を行った。
- (30) 望峰園改築工事に係る地域住民への理解と説明を行った。

平成25年度 年間行事实施状況

常陽社会福祉事業団 本部

月	主 要 事 業
4	人事異動・定期昇給発令(4/1)、第1回事業団新任者研修(4/1)、白寿園別棟引渡し(4/2) 職員採用試験【周知期間(～4/26)及び受付期間(4/8～4/30)】、定款変更認可申請(4/10)
5	辞令交付(5/1)、定款変更認可完了(5/1)、変更登記完了(5/13)、会計監査(5/17) 理事会・評議員会(5/27)、宮崎県長寿介護課へ望峰園改築の要望(5/8)
6	資産登記完了(6/3)、建物表題変更登記完了(6/5)、社福法人現況届(6/5) 宮崎県福祉施設等災害時相互応援協定の締結(6/4)、第三セクター経営状況報告(6/18) 障害者・高齢者雇用調査(6/18)、常陽ボランティア(横市地区)(6/15)、全事協現況調(6/19)
7	第2回事業団新任者研修(7/2)、新会計基準への移行に関するワーキンググループ発足(7/3、7/24) 算定基礎・月額変更届(7/4)、介護職員処遇改善加算実績報告(7/11)、労働局助成金説明会(7/23) 福祉施設労務管理講習会(7/26) 都城市人権啓発推進協議会(7/30)
8	盆地祭り参加(8/3)、職員採用試験周知期間(8/19～10/11)、労働基準監督署是正報告書提出(8/29) 宮崎県民人権講座(8/30)、児童館・児童センター次期指定管理申請書提出(8/30)、職員提案制度(強調月間) 日本財団「東日本大震災支援基金」(8/28)
9	社会保険講習会(9/9)、人事管理講座(9/9～10)、職員提案制度(強調月間) 望峰園改築に伴う建設委員会の設置(9/11)、辞令交付式(9/30)
10	辞令交付式(10/1)、事業団職員全体研修(10/4)、職員採用1次試験・1次試験合格発表 指定管理者面接(児童館・児童センター)(10/8・10/18)、職員採用2次試験・2次試験合格発表
11	第3回事業団新任者研修(11/14)、理事会・評議員会(11/26) ジュニアワークフェア(11/12)、請負業セミナー(11/13)、介護就職デイ(11/19)
12	職員勤務評定(12/1)、人権啓発推進大会(12/7)、児童厚生員研修(12/12)、法人指導監査(12/19) 試験周知期間(12/13～1/31)、望峰園改築設計監理業者郵便入札の開札(12/17)・契約(12/24)・協議(12/26)
1	自己申告書、職員採用(二次募集)試験受付期間(1/6～1/31) 介護教室(庄内地区)(1/18)、望峰園改築に伴う県の現地確認(1/28)
2	予算作成会議、職員採用(二次募集)1次試験・1次試験合格発表(2/4・2/7) 2次試験・2次試験合格発表(2/15、2/21)、望峰園改築に係る地域住民への説明(2/7、2/10)
3	経営協セミナー(3/12)、望峰園改築に係る事前協議書提出(3/12)、県補助金交付決定内示(3/26) 理事会・評議員会(3/27)、定年退職者辞令交付(3/31)
毎月	施設長・部長会議(第4火曜)、課長会議(第3火曜)、事業所会議(第2火曜) 経営計画推進委員会(10月～)、新会計基準移行WG(7月～)、望峰園建設委員会(9月～)

平成25年度 養護老人ホーム清風園の概況

1 事業概要

入居者の自主性尊重に基づいて、入居者が生きがいを持ち、安心した生活の実現を目標として、生活相談および環境改善の支援に努めた。入居者が介護保険サービスを利用することに伴い、介護ニーズの対応が円滑に行われるように体制の充実を図った。また、入居者の健康管理については感染性胃腸炎および季節性インフルエンザ等の予防体制に留意した。

さらに横市地区まちづくり協議会をはじめ、日常的な交流による地域の支援を得て処遇の向上を図るとともに、地域関連団体行事への参加により、施設機能の地域への還元と相互理解に努めた。

(1) 生活相談・支援

- ①入居者がお互いに労りあい、思いやりのある人間関係のもとに楽しい充実した生活ができるような援助支援に努めた。
- ②適性に応じた余暇活動として、リハビリ体操・音楽・手芸・書道・生花・グラウンドゴルフクラブ等を実施して相互の融和と生きがいづくりに努めた。

(2) 健康管理

- ①身体機能の重度化、疾病の重篤化に対して、定例の毎月血圧及び体重測定の実施とあわせて、定期健康診断により、疾病の早期診断・早期治療にあたり入居者の健康管理に努めた。
- ②毎朝のラジオ体操・棒体操・転倒予防体操を実施して体力の維持向上に努めた。午後の換気励行の時間にラジオ体操を実施して気分転換の一助とした。
- ③入浴・洗濯・寝具の清潔保持を援助し、衛生面に配慮するとともに、玄関および廊下にアルコール消毒を設置し、感染症等の発生予防に努めた。さらに、感染性胃腸炎およびインフルエンザ防止に備えて玄関にマスクを設置して面会者への協力を要請して感染予防に努めた。

(3) 入居者の処遇

- ①入居者の身体状況、精神状況に配慮した処遇計画に基づき、人格尊重を基本とした処遇の向上に努めた。
- ②入居者が介護保険サービスを利用できることから、介護サービス提供責任者、支援専門員、支援員の連携体制を整え、介護サービス提供に万全を期した。
- ③食事については、栄養とカロリーに留意して、嗜好調査及び栄養管理検討会等の結果に基づき喜ばれる食事を提供し、また温冷配膳車を使用して、適温・適時給食に努めた。

(4) 地域との交流

- ①地域行事、地域の幼稚園・保育園・各種学校との交流を積極的に実施するとともに、施設の行事に地域住民の参加を働きかけた。地域との交流の一環として、横市地区まちづくり協議会の保健福祉部会との共催にて介護教室の開催により、地域住民の方々に施設機能の還元を努めた。
- ②在宅で身体の虚弱な高齢者等に対して、昼食または夕食を食の自立支援事業により在宅高齢者の食生活と日常生活上の安否確認に関する支援を行った。
- ③都城市特別攻撃隊戦没者慰霊碑及び都城市養護老人ホーム墓地の清掃を定期的実施した。

(5) 職員の資質の向上

職員の意識及び資質向上を図るために各種研修会に出席し、あわせて職場内研修を計画的に実施することにより職員の継続的な資質向上に努めた。

(6) 災害発生時の避難・救出訓練

毎月の避難訓練と年2回の総合訓練により、火災発生時の対応を習熟するとともに機会あるごとに火災予防に対する認識を深め、消防設備の点検や誘導対策等について指導を受け、災害予防に万全を期した。

(7) 施設・環境整備

- ①居室内外の定期的な清掃のほか、樹木の剪定および害虫駆除によって施設内および周囲の美化を図り、入居者が毎日を快適に過せるように努めた。
- ②入居者の自発的な除草作業・清掃作業等によって、年間を通じて園庭・花壇および周囲の美化を継続的に行った。

2 事業実施状況

平成25年

- 4月 1日 買物の日(毎月第1・第3月曜日)
- 2日 生花クラブ(毎月第1火曜日)
内科嘱託医回診(毎週火曜日)
- 4日 手芸クラブ(毎月第1木曜日)
- 5日 (県南)施設長会議
- 6日 第37回都城市特別攻撃隊戦没者慰霊祭
- 7日 事業所会議(毎月第2火曜日)
職員検便(栄養係毎月・支援係隔月)
- 11日 誕生会(毎月第2木曜日)
- 13日 屋外清掃(毎週土曜日)
- 15日 散髪の日(毎月1回)
リハビリ体操(毎月1回)
- 16日 グランドゴルフクラブ(毎月)
課長会議(毎月)
- 17日 避難訓練(毎月)
- 19日 (県南)県南ブロック相談員会議
- 23日 部長・施設長会議(毎月)
- 24日 入居者との話し合い(毎月)
- 25日 音楽クラブ(毎月)
- 26日 喫茶
- 5月 11日 県立都城西高校生徒ボランティア
- 12日 国立病院機構都城市病院附属看護学校学生ボランティア
- 13日 入居者健康診査(1回目)
- 16日 (県南)養護老人ホーム利用者交流大会(望峰園)
- 17日 事業団会計監査
- 26日 きりしま支援学校運動会

- 5月 27日 書道クラブ(毎月)
 28日 特攻碑・墓地清掃(毎月)
 29日 理事・評議員
- 6月 7日 (県南)栄養士研修(峰寿園)
 8日 看護学校ボランティア(毎月)
 10日 県立都城きりしま支援学校高等部職場実習(4名)(~21日)
 14日 (県南)調理員研修(清風園)
 15日 常陽ボランティア(南横市地区清掃)
 19日 (県)社会福祉施設中堅職員研修 I
 24日 都城さくら聴覚支援学校実習(1名)(~28日)
 26日 にし幼稚園交流会
 27日 施設内研修「感染症について」「食中毒について」
- 7月 11日 第23回参議院不在者投票
 12日 (県南)事務員研修(清風園)
 19日 清風園夏祭り(18:30~)
 25日 害虫防除(厨房)
 26日 社会福祉事業所労務管理研修会
 30日 (県)社会福祉施設中堅職員研修 I
- 8月 7日 盆法要・法話(願心寺)
 9日 西中学生ボランティア
 13日 盆迎え火
 14日 和田こども会夏祭り(神輿)
 16日 (県南)県南ブロック施設長・相談員合同会議(東岳荘)
 22日 (保健所)福祉施設における感染症対策研修会
 23日 夏物衣料品支給
 26日 (市)養護老人ホーム担当者会議
 27日 (県)レクレーション研修
- 9月 4日 (県)施設管理者研修
 9日 総合防災訓練
 11日 都城きりしま支援学校中学部ふれあい交流
 12日 敬老会・9月誕生会 1日施設長
 18日 (県)感染症研修
 19日 (県)チームリーダー研修
 20日 市消防職員協議会青年部ボランティア
 26日 郊外レクレーション(鹿屋)
 27日 (保健所)福祉施設管理栄養士研修
 29日 救急法講習会(横市地区まちづくり協議会 健康福祉部会との共催)
- 10月 3日 (県南)養護老人ホーム利用者グランドゴルフ大会(たちばな)
 10日 (県南)支援員研修(霧峰園)
 22日 施設内研修「認知症について」
 24日 (県南)先進地視察研修
 (県)職場研修企画者養成研修
 25日 (県)ホームヘルパー研修
- 10月29日 職員インフルエンザワクチン接種

- 31日 清風園運動会
高齢者関係施設部会研修会
- 11月 2日 横市地区花でふれあう心のまちづくり参加(横市地区公民館)
- 14日 第3回事業団新任職員研修
(県南)養護老人ホーム看護師研修(慈敬園)
- 20日 (県)在宅介護サービススキルアップ研修
- 25日 入居者健康診断
- 26日 理事・評議員会
- 27日 (県)ホームヘルパー研修
- 28日 西小学3年生ボランティア
- 12月 1日 庄内川一周YOU遊駅伝大会(職員参加)
- 6日 (県)21世紀セミナー研修
- 10日 (県)認知症基礎研修
- 12日 誕生会・忘年会
- 13日 (県)養護老人ホーム職員研修会
- 17日 相愛保育園訪問(年長組・21人)
- 26日 正月帰省(~1月4日)

平成26年

- 1月 8日 入居者初詣(母智丘神社)
- 9日 新年会・誕生会
- 10日 (県南)県南ブロック養護老人ホーム相談員・施設長会議(園)
- 20日 都城きりしま支援学校中等部進路体験実習(6人)(~24日)
- 24日 都城市会議員不在者投票
- 29日 (県)福祉サービス苦情解決セミナー
- 30日 (県)高齢者コミュニケーション研修 B
- 2月 4日 都城病院附属看護学校学生社会福祉演習(1年生)
- 6日 (県)第13回宮崎県老人福祉サービス研究大会
- 23日 平成25年度宮崎県栄養士会研修会
- 27日 施設内研修「職員の食生活、肩こり、腰痛について」
- 3月 9日 第3回みやこんじょボランティアフェスティバル(手芸作品展示)
- 13日 誕生会・ふれあいレストラン
- 18日 総合防災避難訓練(消防署・業者立会い)
- 19日 彼岸法要・法話(願心寺)
- 24日 観桜会(母智丘)

3 職員の状況

施設長 1(0)	嘱託医 2(2)	副施設長兼相談員 1(0)	相談員 1(0)	主任支援員 1(0)	サービス提供責任者 1(0)
支援員兼訪問介護員 20(15)	看護職員 3(2)	栄養士 1(0)	調理員 8(6)	事務職 2(1)	計 41(26)

()内は第3号職員～第6号職員・嘱託契約数を再掲

4 月別入居者入退居の状況

平成26. 3. 31現在

	入 居			退 居			月初現在		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
25年 4月	0	0	0	0	1	1	12	58	70
5月	1	0	1	0	0	0	13	57	70
6月	1	0	1	1	1	2	13	57	70
7月	0	2	2	0	1	1	13	57	70
8月	1	1	2	1	1	2	13	57	70
9月	0	0	0	0	0	0	13	57	70
10月	0	0	0	0	0	0	13	57	70
11月	0	1	1	3	1	4	13	57	70
12月	0	3	3	0	1	1	12	56	68
26年 1月	0	0	0	0	1	1	12	57	69
2月	0	0	0	0	0	0	12	57	69
3月	0	3	3	0	1	1	12	56	68
合計	3	10	13	5	8	13	151	683	834

*退居者の状況

退居後の居所	家 庭	0
	病 院	1
	養護老人ホーム	1
	老人保健施設	1
	特別養護老人ホーム	4
	介護付有料老人ホーム	1
	死 亡	5
合 計	13	

5 年齢階層別調

平成26. 3. 31現在

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計	平均年齢
男 性	2	0	5	1	2	2	0	0	12	80歳8月
女 性	0	9	8	13	13	10	5	0	58	84歳2月
合 計	2	9	13	14	15	12	5	0	70	83歳6月

6 在居期間

平成26. 3. 31現在

期 間	男	女	計
1年未満	3	9	12
1～ 5年	6	33	39
5～10年	3	10	13
10年以上	0	6	6
合 計	12	58	70

7 要介護度の状況

平成26. 3. 31現在

要介護度	男	女	計
自立・要支援	6	31	37
要介護1	1	6	7
要介護2	3	6	9
要介護3	0	5	5
要介護4	2	7	9
要介護5	0	3	3
合 計	12	58	70

8 食の自立支援事業

	利用者数	配食数
25年 4月	9	177
5月	9	209
6月	9	187
7月	10	188
8月	10	183
9月	10	198
10月	10	212
11月	9	189
12月	8	162
26年 1月	8	144
2月	8	160
3月	9	174
合計	109	2,183

* 食事の調理が困難な高齢者に対して、事前計画に基いて定期的に居宅に訪問して栄養バランスの取れた食事を提供するとともに、利用者の安否確認を実施する。

養護老人ホーム望峰園の概況

1 事業概要

入居者の自主性を尊重しながら、生きがいを持って安心して生活できるように、処遇の充実及び施設や環境の改善・整備を基本方針として、支援を行い介護ニーズへの対応の充実を図る事を目的として、次の事業を実施した。

(1) 生活相談・支援

- ア 入居者相互の思いやりのある人間関係のもとに、楽しい充実した集団生活を送れるよう相談・支援に努めた。
- イ 入居者のニーズや適性に応じたクラブ、行事等への参加を促し、相互の融和を図りながら生きがいづくりに努めた。

(2) 健康管理

- ア 毎日のラジオ体操、棒体操のほか、散歩、レクリエーション等を実施して、健康の保持増進に努めた。
- イ 嘱託医との連携により、疾病の早期発見、早期治療に当たると共に、定期健康診断のほか、毎月の血圧、体重測定を実施し入居者の健康管理に努めた。
- ウ 身辺整理の励行及び、衛生管理を援助して感染症や食中毒予防の周知を行い、発生蔓延対策に努めた。

(3) 入居者の処遇

- ア 入居者の身体状況、精神状況、社会環境を把握し、ニーズに対応できる処遇計画を策定し、職種間の共通理解の下に適切な介護・援助を行った。
- イ 介護保険サービス利用者に対して、職種間の緊密な連携体制を整え、適切かつ円滑なサービスの提供に努めた。
- ウ 給食は、嗜好と栄養面を考慮しながら、行事食も取り入れバランスのとれた献立とし、さらに外食会等も実施して、食生活面での生きがいと健康の増進に努めた。

(4) 地域との交流

地域の関係団体との交流や作品展への参加により、地域の理解を深められるように努めた。

(5) 職員の資質向上

職員の意識及び処遇技術の向上を図るため、各種研修会等に参加すると共に職場内研修を実施して、職員の資質向上に努めた。

(6) 災害防止と避難訓練

定期的な消火設備の点検を行うと共に、毎月の避難訓練と年2回の総合防災訓練を実施して、災害発生時に円滑な対処ができるように備えた。

(7) 環境の整備

- ア 居室内外の定期的な清掃の他、樹木の剪定や害虫駆除によって年間を通じて園庭の美化を図り、毎日の生活が心おだやかに送れるように努めた。
- イ 入居者の自発的な除草や清掃作業等によって、園庭の美化が図られた。

2 実施状況

H25

- 4 1 内科回診(毎週月曜日)
- 2 血圧・体重測定(毎月)・職員研修・避難訓練(職員対象)
- 4 生花クラブ(毎月)・預金日(毎週木曜日)出張販売(毎週木曜日)
- 5 県南ブロック施設長会議(三股町)
- 7 散髪の日(毎月 日曜日業者来園)
- 9 ふれあいクラブ(毎月)・職員検便(栄養係毎月・支援係臨月)
- 11 誕生会(毎月)・事業所会議・安全委員会・感染委員会
- 16 屋内外清掃(毎月1回)・課長会(毎月第3火曜日)
- 18 ケアカンファレンス(随時)職員会議・職員研修(毎月)
- 19 県南ブロック相談員会議(高崎町)
- 23 部長、施設長会議(毎月)
- 25 入居者集会(毎月)・カラオケクラブ(毎月)
- 5 16 県南ブロック利用者交流大会(望峰園)
- 21 入居者健康診断(AM・PM)24日まで
- 30 避難訓練(毎月)・喫茶(年3回、7月、9月、2月)
- 6 6 誕生会(テーブルバイキング)さのぼり
- 7 県南ブロック栄養士研修(高原町)
- 14 県南ブロック調理員研修(都城市)
- 19 郊外レクレーション(イオンで食事、買い物)21日まで
- 26 選択食(親子丼、牛丼、鰻丼)
- 27 植木剪定(業者)12日まで
- 7 9 誕生会(ソーメン)
- 12 県レジオレラ研修(宮崎市)・参議院不在者投票
県南ブロック事務職員研修会(三股町)
- 25 夏祭り(納涼の夕べ)
- 8 7 納骨堂清掃・墓参り
- 8 お盆法要・法話(信行寺)
- 13 お盆(迎え火)
- 15 お盆(送り火)
- 16 県南ブロック施設長・相談員合同会議(高城町)
- 19 実習生受入れ(栄養士 23日まで)
- 22 外食会(海の幸 なかむら)・感染症研修(都城保健所)
- 26 養護老人ホーム担当者会議(都城市福祉課)
- 29 感染症研修(都城保健所)
- 9 4 百歳訪問(104歳、都城市より)
- 5 喫茶開設
- 10 敬老会、誕生会(安久保育園児訪問)
- 12 総合防災訓練・防火設備点検(年2回)
花苗プランター寄贈(都城ロータリークラブ)
- 13 納骨堂清掃・墓参り
- 14 梅北児童館との交流
- 19 彼岸法要・法話(信行寺)

- | | | |
|-----|----|------------------------------------|
| | 26 | 望峰園健康運動会
栄養士研修会(都城保健所) |
| 10 | 3 | 県南ブロック グラウンドゴルフ大会(高崎町) |
| | 10 | 県南ブロック支援員研修会(山田町) |
| | 19 | 中郷地区文化祭(作品出品)(中郷地区体育館)20 日まで |
| | 23 | 選択食(麺類) |
| | 25 | 中郷地区戦没者慰霊祭・県南先進地視察研修(大分市) |
| | 28 | インフルエンザ予防接種 |
| | 29 | 園庭喫茶開設 |
| 11 | 7 | 園内レクリエーション(ゲーム大会) |
| | 14 | 県南ブロック看護師研修会(小林市)
新任者全体研修(事業団) |
| | 19 | 外食会(はいから亭) |
| | 20 | 除草ボランティア(公衆電話協会) |
| | 22 | 入居者健康診断(2 回目) |
| 12 | 3 | 県ブロック調理員研修会(宮崎市) |
| | 5 | 忘年会(すき焼き).誕生会・踊りボランティア来園 |
| | 12 | 大掃除・餅つき |
| | 18 | クリスマス喫茶、冬物衣料品支給 |
| | 31 | 正月飾り付け |
| H26 | | |
| 1 | 2 | 初風呂 |
| | 9 | 誕生会・新年会(和風ステーキ) |
| | 10 | 県南ブロック施設長・相談員研修(都城市) |
| | 16 | 初詣(神柱神宮) |
| | 23 | 不在者投票(都城市議会) |
| | 29 | 苦情解決セミナー(都城市) |
| 2 | 3 | 節分(豆まき) |
| | 6 | 誕生会(ちゃんこ鍋) |
| | 20 | 外食会(ジョイフル)
職員個別健康相談(地域産業保険センター) |
| | 26 | 福祉課との意見交換会
権利擁護、後見人手続き等研修会 |
| 3 | 3 | ひなまつり |
| | 6 | 誕生会(踊り訪問) |
| | 11 | 選択食(いなり、おこわ) |
| | 13 | 総合防災訓練(南消防署立会い)・防火設備点検 |
| | 17 | 納骨堂清掃・墓参り |
| | 18 | 彼岸法要・法話(信行寺) |
| | 25 | 観桜会(屋外焼肉) |

3. 職員の状況

H 26. 3. 31現在

施設長	相談員兼 ケアマネ	事務員	看護職員	栄養士	調理員	嘱託医
1	1	2(2)	2(1)	1	5(3)	2(2)
主任 支援員	サービス 提供責任者	支援員兼 訪問介護員	計	夜間介助員		
1	1	12(10)	28(15)	3(委託)	() は臨時職員再掲	

4. 月別入所者入退所状況

区分 月	入 所			退 所			月末現在		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4	0	0	0	0	0	0	13	35	48
5	0	2	2	0	0	0	13	37	50
6	0	0	0	0	0	0	13	37	50
7	0	1	1	0	1	1	13	37	50
8	0	0	0	0	0	0	13	37	50
9	0	1	1	1	0	1	12	38	50
10	0	0	0	0	1	1	12	37	49
11	0	0	0	0	0	0	12	37	49
12	0	0	0	0	0	0	12	37	49
1	0	0	0	0	0	0	12	37	49
2	0	0	0	0	1	1	12	36	48
3	0	1	1	0	0	0	12	37	49
合計	0	5	5	1	3	4			

*参考資料

退所後の状況 (25年度分)

退 所 後 の 状 況	在 宅	0
	医療機関	1
	他の養護老人ホーム	0
	特別養護老人ホーム	0
	老人保健施設	0
	死 亡	3
	その他 (グループホーム)	0
	合 計	4

5. 年齢階層別調

H26. 3. 31現在

性別	年 齢								平均 年齢
	64～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 以上	計	
男		3	4	3	1		1	12	78.6
女	2	2	4	7	8	9	5	37	88.4
計	2	5	8	10	9	9	6	49	84.2

6. 在所期間

H26. 3. 31現在

期 間	男	女	計
1年未満		5	5
1～5年	5	15	20
5～10年	3	12	15
10～20年	3	4	7
20年以上	1	1	2
合 計	12	37	49

7. 要介護度の状況

H26. 3. 31現在

要介護度	男	女	計
要介護 1		1	1
要介護 2			0
要介護 3		1	1
要介護 4		3	3
要介護 5		1	1
合 計	0	6	6

特別養護老人ホーム白寿園の概要

1 事業概要

介護保険制度の目的は、施設の入居者、在宅の利用者の区別なく、全ての利用者に質の高いサービスを安定的に提供することであることを全職員が認識し、介護保険法に基づく「介護老人福祉施設」として介護サービスの向上に努めた。

入居者にとっては自宅に変わる生活の場であるため、生活空間を大切とした個室ユニットケアを推進し、毎日の生活が安心して、明るい気持ちで過ごせるよう、ケアプランに基づいた適切で真心のこもった介護を行うと共に、残存機能の維持を図ることに力を注いだ。

また、更なる在宅福祉サービスの充実を図るため短期入所専用施設 19 床（庄内の里）を増床した。

(1) 施設・環境の整備

ア 入居者が安全・安心して生活ができるように、ボランティア等の協力援助を受け園内外の環境美化に努めた。

(2) 生活指導

ア 日々の生活を充実させるため、朝の体操、音楽リハビリ、機能回復訓練を励行し、入居者の心身機能の維持向上に努めた。

イ 新聞購読やテレビ鑑賞を楽しんでもらい、ニュースや社会に動き等の情報にふれ、社会性のある生活を送られるよう努めた。また昨年同様、園内の雰囲気をややかにするため、有線放送による軽音楽等を流した。

(3) 健康管理

ア 入居者の高齢化、重度化のなか、常に一人ひとりの健康状態を注意し、嘱託医・看護師・管理栄養士・介護職員の連携を図りながら、疾病の早期発見、予防等健康保持に努めた。

イ 非常勤理学療法士により週一回の全体での機能回復訓練を行うと共に、機能訓練指導員が生活の中での機能訓練に努めた。

ウ ノロウィルス・インフルエンザ等の感染症予防に全職員一致協力し取り組んだ。

(4) 入居者の介護

ア 入居者が自宅における生活と入居後生活が連続したものとなるよう家庭訪問等で再アセスメント、ケアプランを見直し、より快適な生活ができるように努めた。

イ 給食については、栄養マネジメントを実施し、常に栄養の確保に留意することは勿論、入居者の健康状態や好みに合わせて調理し、適温・適時に配膳し、行事食も適宜配慮して食生活の面から生きがいを高められるよう努めた。

ウ 歯科医師との連携をとりながら口腔ケアを実施し、口腔内の清潔・機能維持に努めた。

(5) 地域社会との交流

ア 在宅で要介護状態の高齢者に対し、ショートステイ事業を行い、心身機能の維持並びに、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るよう努めた。

イ 在宅で心身の虚弱な高齢者に対し、配食サービスを行い在宅高齢者の生活援助に努めた。

- ウ 地域交流センターで月2回喫茶コーナー（茶話会）を実施し地域の方々との交流を一層深めて行くよう努めた。
- エ 地域主催の介護教室等積極的に協力し、地域福祉の担い手となるように努めた。
- (6) 職員の資質の向上
 - ア ユニットケアの推進のため、介護技術研修・先進施設視察・ユニット関連の研修会参加に積極的に取り組み質の向上に努めた。
 - イ 介護福祉士養成実習施設として、高校や専門学校等の研修生を積極的に受け入れた。
 - ウ 新規採用者に対して新人研修プログラムに沿った指導を行う事で基礎知識の統一に努めた。
- (7) 非常災害対策
 - ア 園舎内外の夜間における火災、地震等の災害発生に対応するため、本年度も夜間管理を民間（個人）に委託した。
 - イ 常に消火設備・避難設備等の点検整備に心がけ、有事に備え入居者の人命尊重を第一に、毎月避難訓練、年2回の消防署立合の総合防災訓練を実施し、防災意識の高揚と協力体制の確立に努めた。

2 実施状況

- 25. 4.
 - 音楽リハ (第2・4月曜日)
 - 個別リハ (毎週水曜日)
 - 誕生会 (毎月 各ユニット)
 - 理髪の日 (毎月)
 - 避難訓練 (毎月)
 - 課長会議 (毎月 第3火曜日)
 - 施設長会 (毎月 第4火曜日)
 - リーダー会 (毎月)
 - ユニットケア推進委員会 (毎月)
 - 給食・排泄・入浴・褥瘡対策委員会・行事委員会・散髪委員会 (毎月)
 - 喫茶コーナー (毎月1日・16日 毎回ボランティア協力8名程度)
 - 新規採用者職場内研修 (5日間) 職員採用時
 - 事故発生防止委員会 (毎月随時)
 - 1～庄内の里 備品搬入
 - 1～13 花見 (各ユニットで母智丘へ)
 - 9 職員検便 (毎月：調理、隔月：直接処遇職員)
 - 庄内・西岳民生委員定例会
 - 17 庄内の里新規開設説明会
 - 25 庄内地区高齢者関係施設部会
 - 26 老人サービス協議会第一回総会・理事会
- 5.
 - 2 郊外レク (早水公園)
 - 7 介護技術に関する身体負担軽減を図る研修会 (介護技術の基本と腰痛予防)
 - 8 介護技術に関する身体負担軽減を図る研修会 (介護技術の基本と腰痛予防)
 - 8 平成25年度第一回県南ブロック特養部会研修委員会
 - 10 介護技術に関する身体負担軽減を図る研修会 (介護器具使用研修)
 - 11 介護技術に関する身体負担軽減を図る研修会 (介護器具使用研修)
 - 11 都城西高校ボランティア (2名)
 - 14 (実習)都城市コアカレッジ (3名 6/13迄)

- 2 8 不在者投票事務説明会
- 6. 6 (実習) 小林秀峰高校 (3名 6/21日迄)
- 6 ハーモニカ演奏会
- 8 千草地区ボランティア 9名
- 1 3 願心寺仏教婦人部 コーラス演奏会
- 1 5 「センター方式」普及研修会
- 1 8 あじさいユニット 郊外レク (あじさい公園)
- 1 7 庄内地区民生委員会施設見学会
- 2 0 あやめユニット 郊外レク (あじさい公園)
- 2 2 西高校ボランティア 15名
- 2 4 もみじユニット 郊外レク (イオンへ)
- 2 5 あじさいユニット 郊外レク
- 2 6 いちょうユニット 郊外レク (イオンへ)
- 2 6 (研修) 県南ブロック栄養士・調理員研修会
- 2 7 (研修) 調理室内研修「夏場の食中毒予防」
- 7. 2 事業団職員研修 (新任者)
- 5 庄内中2年生 職場体験 (5日迄)
- 7 乙房町平田地区ボランティア 10名
- 8 (実習) 都城高校 (3年生 8/9迄)
- 1 2 (研修) 褥瘡委員会主催 研修会
- 1 7 参議院議員不在者投票
- 1 8 (研修) 県南ブロック研修会
- 1 9 「センター方式」普及研修会
- 2 0 西高校ボランティア 3名
- 2 2 (実習) 小林秀峰高校 (1名 7/25日迄)
- 2 3 軽度生活援助勉強会 (庄内地区社協主催) 23名
- 2 4 南洲神社子供神輿
- 2 5 県立学校初任者研修 2名 (26日迄)
- 2 9 公立小中学校初任者研修 4名 (30日迄)
- 8. 8 あけぼの園調理職員視察 2名
- 9 お盆の法要 (願心寺)
- 1 7 白寿園夏祭り (家族99名参加)
- 1 9 (実習) 小林秀峰高校 (1名 8/27日迄)
- 1 9 (実習) 都城高校 (2年 9/11日迄)
- 2 0 宮崎県老人サービス協議会幹事会
- 2 1 (研修) 県南ブロック特養部会合同研修
- 2 2 (研修) 感染対策研修会 保健所より
- 2 4 障がい者就労に関する会議 (県障害就労担当者)
- 2 7 (研修) 職場内研修「高齢者レクリエーション研修」
- 2 9 (研修) 施設内研修
- 3 1 介護労働環境向上奨励金に関するアンケート実施
- 9. 2 100歳祝い訪問 (4名)
- 3 (実習) 小林秀峰高校 (2名 9/12日迄)
- 5 (実習) 都城市コアカレッジ (3名 10/9日迄)
- 1 2 花の苗寄贈式 (都城ロータリークラブ)
- 1 2 障がい者雇用に関する調整会議
- 1 6 敬老会
- 1 8 介護者の集い (講師協力 二之宮栄養士 野村栄養士 20日迄)
- 1 9 山田中3年生 福祉体験 18名

- 20 (研修) 県南ブロック看護・介護職員研修
 - 26 福祉施設栄養士研修会 (保健所にて)
 - 10. 6 車いす清掃ボランティア (アリコジャパン 40名)
 - 11 全国個室ユニットケア型施設推進委員会 全国研修 in 宮崎県大会
 - 16 (実習) 小林秀峰高校 (1名 11/1日迄)
 - 17 コア学園就職説明会
 - 18 県南ブロックミニバレーボール大会 (5名)
 - 19 西高校ボランティア
 - 31 (研修)高齢者の食事について
 - 11. 7 職場内研修 「講師 都城保健所 感染対策について」
 - 7~8 (研修)介護チーフ・リーダー研修会 (基礎~OJT研修)
 - 13 (研修)県南ブロック機能訓練指導員研修会
 - 14 事業団職員全体研修 (新任者)
 - 18 車いす寄贈 (小さな親切運動より)
 - 20 庄内小6年生 郷土演芸披露
 - 22 「センター方式」普及研修会
 - 12. 1 ゆうゆう駅伝大会 (事業団職員 32名参加)
 - 3 (研修)調理担当職員研修
 - 4 (研修)県南ブロック研修会「生活相談員研修会」
 - 6 (研修)21世紀セミナー (第一回 地域包括ケアシステム研修)
 - 9 (研修)認知症基礎研修
 - 10 (研修)高齢者虐待防止研修会
 - 18 宮崎県・都城市指導監査
 - 27 もちつき
- 平成26年
- 1. 6 仕事始め
 - 9 感染性胃腸炎 (ノロウイルス) 入居者6名発症、関係機関へ報告
まん延防止のため面会制限 (2月まで)
 - 11 平成25年度認知症講演会「今やる認知症予防~個を支える地域の力」
 - 18 「センター方式」実践発表会
 - 26 今屋ボランティア 11名
 - 27 感染症・食中毒委員会
 - 29 (研修)福祉サービス苦情解決セミナー
 - 30 (研修)高齢者コミュニケーション研修
 - 2. 2 千草ボランティア 7名
 - 3 節分豆まき (各ユニット)
 - 6 泉ヶ丘高校 ボランティア 2名
 - 6 (研修)平成25年老人サービス研究大会
 - 15 (研修)看護実務者研修
 - 16 コア学園アルバイトに関する説明会
 - 18~21 地区社協 介護者教室講師協力
 - 18 介護者のつどい 乙房公民館 (介護者教室)
 - 19 介護者のつどい 庄内地区 (介護者教室)
 - 21 介護者のつどい 千草地区 (介護者教室)
 - 27 平成25年度第3回県南ブロック特養部会研修運営委員会
 - 3. 6 県南ブロック特養部会第3回総会及び施設長研修会
 - 9 みやこのじょうボランティアフェスティバル2013作品展示
 - 17 総合避難訓練 (消防署)

3 職員の状況

H26.3.31現在

施設長	嘱託医	管理課長兼相談員	相談員兼ケアマネ	生活相談員	事務職	支援課長	介護職	看護課長	看護師	機能訓練員(兼)	計
1	2 非常勤	1	1	1	2	1	47(33)	1	3	1(兼)看護師	/
栄養課長	栄養士	調理員									/
1	2(1)	10(8)									71(36)

()は第4号職員～第6号職員を再掲

4 月別入居者入退状況

区分	入居			退居			月初現在			在所日数
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	0	1	1			0	9	41	50	1499
5	0	0	0			0	9	41	50	1550
6	0	1	1		2	2	9	40	49	1486
7	0	2	2		2	2	9	40	49	1537
8	0	2	2		1	1	9	41	50	1526
9	0	2	2	1	2	3	8	41	49	1489
10	1	1	2		1	1	9	41	50	1547
11	1	1	2	2	1	3	8	41	49	1487
12	1	1	2	1		1	8	42	50	1542
1			0			0	8	42	50	1550
2		2	2		2	2	8	42	50	1388
3	1	1	2		3	3	9	40	49	1544
合計	4	14	18	4	14	18	103	492	595	18145

5 在所期間

H26.3.31現在

期間	1年未満	1～5年	5～10年	10年以上	平均在所期間
男	1	4	3	1	43.5ヶ月
女	1	24	10	5	54.6ヶ月
計	2	28	13	6	52.6ヶ月

6 年齢階層別調

H26.3.31現在

	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	年齢
男		2	2	1	2	2			最小年齢 71歳2ヶ月
女		2		8	6	13	9	2	最大年齢 104歳2ヶ月
計	0	4	2	9	8	15	9	2	平均年齢 88歳2ヶ月

7 要介護度状況

H26.3.31現在

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
男	0	3	2	1	3	4
女	0	4	4	9	23	4
計	0	7	6	10	26	4

8 短期入所生活介護事業(ユニット短期入所・庄内の里)

利用者が要介護状態になった場合に、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の機能の維持並びに、利用者の家族の身体状況及び精神的負担の軽減を図るように努めた。

利用状況 ユニット型短期入所

H25年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人員	11	10	9	11	10	11	10	12	11	8	11	11	19
延日数	219	223	195	211	222	199	235	228	233	225	210	203	2603

利用状況 短期入所生活介護 庄内の里

H25年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人員	0	11	18	21	18	18	20	17	17	15	20	23	52
延日数	0	155	405	403	381	308	309	351	339	327	324	392	3694

9 食の自立支援事業

食事の調理が困難な高齢者に対し、定期的に居宅を訪問して栄養バランスのとれた食事を提供することにより健康保持及び自立生活の援助を図りかつ安否確認を行い、在宅高齢者の福祉の増進をはかるように努めた。

利用状況

H25年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人数	21	20	19	19	18	18	20	21	19	20	23	23	31
配食数	317	329	273	265	267	275	295	290	285	268	278	326	3468

* 参考

H24年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人数	26	24	23	23	23	22	21	20	20	21	21	21	31
配食数	423	454	419	417	393	359	354	336	296	284	276	313	4324

西岳デイサービスセンターの概要

1.事業概要

在宅の虚弱高齢者に入浴および給食等のサービスを提供し、高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消と心身機能の維持向上を図るとともに、家族の精神的負担の軽減に寄与するよう以下の点に留意して事業を遂行した。

(1)入浴

高齢者に適した温度等に留意して快適な入浴が楽しめるよう細心の配慮を心掛けた。

(2)環境整備

施設内外の整理整頓に努めた。浴槽については入浴前の点検に細心の注意を払った。

(3)日常動作訓練

利用者の特性に応じたケアプランに基づいた日常動作訓練を実施することにより、身体機能の持を図った。

(4)給食

高齢者に適した材料と季節の旬の食材を献立に取り入れた昼食を提供した。厨房内外の衛生管理に注意を払い、食中毒の予防に万全を期した。

(5)情報共有

担当者会議に各スタッフが参加する事により、本人ならびに家族の意向を周知してケアマネージャー等の関係機関との連携に基づいた個別援助計画の作成に努めた。

(6)社会性の維持援助

日常的に個人での外出の機会の少ない高齢者に対して、郊外レクリエーションへ参加していただく事により季節感の維持と社会性の維持援助を図った。

2.職員の資質向上

職員に対して介護保険の動向ならびに個別援助計画作成の周知を図る職員介護を開催した。各研修に参加させ資質の向上に努めた。

3.地域との連携

西岳地域の文化祭の出演や出展により施設機能の開示を進め、地区民生児童委員ならびに地区自治公民館の会合に積極的に参加して施設の情報提供に努めた。

4. 具体的実施状況・利用実績

別紙参照

平成25年度 年間行事実施状況

西岳デイサービスセンター

月例行事	1 誕生会(誕生者へ創作物のプレゼント)	毎 日	下肢筋力低下予防運動
	2 職員会議(行事、レク内容協議、意見交換)		口腔嚥下体操
随 時	3 体重測定 カレンダー作成	年 間	通所介護計画実行表作成
	4 浴槽・入浴用品消毒 手すり消毒		避難訓練(5月・11月)
	5 ケース会議 通所介護計画書(個別援助計画)作成		嗜好調査(6月・2月)
	6 ステップ運動		利用者アンケート(4月)
随 時	自然災害・利用者異変時の対応(全スタッフ) ボランティア受け入れ(2団体隔月)		
4月	タオル体操 利用者との懇談(茶話会) アンケート調査		
5月	こいのぼり作成 書道 頭の体操(記憶力調査)		
6月	七夕飾り作り 郊外レクリエーション(あじさい見学) 嗜好調査		
7月	七夕飾りつけ 郊外レクリエーション(ひまわり見学) 暑中見舞いハガキ作り		
8月	喫茶コーナー(茶話会) 各種ゲーム・手芸(創作活動)		
9月	敬老会 地区文化祭出展作品作り 料理教室		
10月	利用者との懇談 郊外レクリエーション(コスモス見学) ミニ運動会		
11月	ふれあい文化祭参加 郊外レクリエーション(紅葉狩り) 頭の体操(回想法)		
12月	リース作成 クリスマス会 忘年会 各種体操		
1月	新年会 書初め(今年の抱負) 郊外レクリエーション(初詣)		
2月	節分 茶話会 ひな人形作成 嗜好調査		
3月	ひな祭り 書道 郊外レクリエーション(桜) みやこんじょボランティアフェスティバル出展		

庄内デイサービスセンターの概要

1.事業概要

在宅の要支援・要介護高齢者に入浴および給食等の各種サービスを提供し、高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的・精神的負担の軽減に資するよう以下の点に留意して事業を遂行した。

(1)入浴

浴槽内の温度は高齢者に適した設定に留意し、利用者の心身の状況に応じて必要な介助を行い清潔の保持に心掛けた。

(2)機能訓練・レクリエーション

利用者の心身の特性に応じて日常動作訓練、レクリエーションを実施することにより楽しみながら身体機能の維持を図れる活動を実施した。

(3)給食

季節の旬の食材を献立に取り入れ、適温と利用者に対応して適切な形態の昼食を提供した。

2.健康管理

施設に到着した際に看護師により、体温・血圧・脈拍を検診して常に利用者の健康状態を把握してサービス提供の基本とした。

3.地域との交流

施設機能の周知を図るため、地域のボランティアとの交流の機会を設けた。

4.職員の資質向上

研修機関が実施する各種講習会・研修会に職員を参加させた。隔月で3日での合同研修と毎月の職員会議において課題の検討を行い職員の資質向上に努めた。

5.災害予防

高齢化と介護の重度化が進む中で消防設備点検を行い、定期的な避難訓練を実施して火災予防の周知と職員間の連携体制の確立に努めた。

4. 具体的実施状況・利用実績

別紙参照

平成25年度 年間行事実施状況

庄内デイサービスセンター

月例行事	1 誕生会(誕生者へ創作物のプレゼント)	毎日	下肢筋力低下予防運動
	2 職員会議(翌月の行事検討)		通所介護計画実行表作成
	3 屋内外清掃(窓・床・畳)	年間	避難訓練
	4 浴槽消毒		嗜好調査
	5 翌月のカレンダー作成		
随 時	地域内外のボランティア(踊り・歌・茶話会)受け入れ		
4月	郊外レクリエーション(桜) 鯉のぼり作成(ちぎり絵) 茶話会(異動職員紹介)		
5月	避難訓練(水害) カラオケ 郊外レクリエーション(あやめ) 体力測定		
6月	七夕製作 機能訓練 手芸 郊外レクリエーション(買物)		
7月	七夕飾り付け 記憶力レク 郊外レク(御池) 棒体操		
8月	手芸(ちぎり絵) 栄養会 機能訓練		
9月	敬老祭 ボール運動 折り紙 体力測定		
10月	郊外レクリエーション(ショッピング) 小運動会 歌・踊りボランティア		
11月	郊外レクリエーション(紅葉・菊) 音楽リハ クリスマス飾り製作 避難訓練(土石流)		
12月	もちつき クリスマス会・忘年会 カラオケ 映写会 大掃除		
1月	新年会 郊外レクリエーション(初詣) カルタ取り 書初め 体力測定		
2月	豆まき ゲーム(輪投げ) 棒体操		
3月	ひな祭り みやこんじょボランティアフェスティバル出展 映写会 パズル 郊外レクリエーション(桜)		

横市デイサービスセンターの概要

1.事業概要

利用者本位のサービスを基本として、高齢者の尊厳の保持に努め、在宅の虚弱老人等に入浴及給食などの各種サービスを提供した。高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身の機能維持ならびに利用者家族の身体的および精神的負担の軽減を図るように次の点に点に留意した。

(1)入浴

高齢者に適した温度等に留意し、快適な入浴が楽しめるよう細心の配慮に心掛けた。

施設内外の整理整頓に努めた。特に浴槽については入浴前の点検に細心の注意を払った。

(2)機能訓練およびレクリエーション

利用者の特性に応じて体調管理を行い、融和を図りながら日常動作訓練、レクリエーション等を実施し、楽しみながら身体機能の維持向上が行えるように工夫した。内容については、利用が楽しみで繰り返し利用したい感じていただける内容に留意した。

(3)給食

高齢者に楽しい雰囲気と落ち着いた環境を提供して、高齢者に適した材料と季節の旬の食材を献立に取り入れた昼食を提供した。厨房内外の衛生管理に注意を払い、食中毒の予防に万全を期した。

2.健康管理

送迎時には確実に顔色等のチェックを実施し、施設到着看護師により体温・血圧・脈拍を検診して常に利用者の健康を把握して対応した。

3.地域との交流

地域のボランティアや学校・幼稚園などとの交流を重ね施設機能理解の場を設けた。

4. 職員の資質向上

職員を研修実施機関が実施する講習会、研修会等に積極的に参加させるとともに、月に1～2回独自の職員研修会を実施して資質の向上に努めた。

4. 具体的実施状況・利用実績

別紙参照

平成25年度 年間行事実施状況

横浜市デイサービスセンター

月例行事	1 誕生会 2 職員会議 職員研修 3 屋内外清掃 4 浴槽消毒 5 個別援助計画作成	毎 日	下肢筋力低下防止運動 通所介護計画書実行表作成 ケース会議
		年 間	避難訓練(9月、3月) 嗜好調査(6月、2月)
随 時	体重測定 ボランティア受け入れ		
4月	年間行事説明 備品・訓練用機材点検 カレンダー 料理教室(桜餅) ダンベル体操 身体測定 ボランティア演芸 カレンダー作成		
5月	花見(あやめ) こいのぼり見学 ステップ運動 カレンダー作成 簡単水彩画		
6月	棒体操 歯科衛生士講話 ボランティア演芸 魚釣りゲーム カレンダー作成		
7月	七夕製作 タオル体操 カレンダー作成 買い物レクリエーション 料理教室(わらび餅)		
8月	ダンベル体操 朝顔製作 焼肉パーティー カレンダー作成 総合避難訓練		
9月	ベルトコンベアーゲーム 頭の体操 タオル体操 カレンダー作成 柔軟体操 サッカーゲーム		
10月	共同製作 音楽療法 カレンダー作成 体重測定 料理教室(蒸しパン) 鬼の仮装競争		
11月	紅葉狩り 小運動会 陶芸教室 ボランティア演芸 頭の体操 カレンダー作成		
12月	忘年会 ステップ運動 クリスマスリース製作 カレンダー作成 棒たたきゲーム		
1月	新年会 初詣 福笑い カレンダー作成 ダンベル体操 音楽療法 体操		
2月	交通安全教室 嗜好調査 節分 料理教室(どらやき) コーヒー喫茶 カレンダー作成		
3月	花見(桜) ステップ運動 棒体操 カレンダー作成 総合避難訓練 魚釣りゲーム		

平成25年度 月別事業人員実績表

西岳デイサービスセンター

事業区分	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
介護保険 通所事業	月間利用延人員	264	290	267	279	246	282	289	281	235	279	282	303	3,297	275
	1日平均利用人員	12.0	12.6	13.4	12.1	11.2	13.4	12.6	13.4	11.8	14.0	14.1	14.4	/	12.9
介護予防 通所事業	月間利用延人員	127	130	104	124	105	100	104	89	81	72	66	81	1,183	99
	1日平均利用人員	5.8	5.7	5.2	5.4	4.8	4.8	4.5	4.2	4.1	3.6	3.3	3.9	/	4.6
生きがい活動 支援事業	月間利用延人員	8	9	9	15	16	12	12	11	11	10	8	12	133	11
	1日平均利用人員	0.4	0.4	0.5	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.4	0.6	/	0.5
合 計	開所日数	22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	21	256	21
	職員体制	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	/	6
	月間利用者総数	399	429	380	418	367	394	405	381	327	361	356	396	4,613	384
	1日平均利用人員	18.1	18.7	19.0	18.2	16.7	18.8	17.6	18.1	16.4	18.1	17.8	18.9	/	18.0

庄内デイサービスセンター

事業区分	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
介護保険 通所事業	月間利用延人員	247	250	230	304	349	343	392	326	317	340	315	348	3,761	313
	1日平均利用人員	11.2	10.9	11.5	13.2	15.9	16.3	17.0	15.5	15.9	17.0	15.8	16.6	/	14.7
介護予防 通所事業	月間利用延人員	83	96	85	89	78	65	61	57	48	46	41	52	801	67
	1日平均利用人員	3.8	4.2	4.3	3.9	3.5	3.1	2.7	2.7	2.4	2.3	2.1	2.5	/	3.1
生きがい活動 支援事業	月間利用延人員	21	21	16	9	12	14	19	15	11	8	11	10	167	14
	1日平均利用人員	1.0	0.9	0.8	0.4	0.5	0.7	0.8	0.7	0.6	0.4	0.6	0.5	/	0.6
合 計	開所日数	22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	21	256	21
	職員体制	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	/	6
	月間利用者総数	351	367	331	402	439	422	472	398	376	394	367	410	4,729	394
	1日平均利用人員	16.0	16.0	16.6	17.5	20.0	20.1	20.5	19.0	18.8	19.7	18.4	19.5	/	18.5

横浜市デイサービスセンター

事業区分	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
介護保険 通所事業	月間利用延人員	241	252	226	301	309	324	373	331	293	268	246	303	3,467	289
	1日平均利用人員	11.0	12.0	11.3	13.1	14.0	15.4	16.2	15.8	14.7	13.4	12.3	14.4	/	13.6
介護予防 通所事業	月間利用延人員	131	261	123	139	124	121	154	142	120	122	129	137	1,703	142
	1日平均利用人員	6.0	12.4	6.2	6.0	5.6	5.8	6.7	6.8	6.0	6.1	6.5	6.5	/	6.7
生きがい活動 支援事業	月間利用延人員	55	45	43	54	42	46	49	42	43	43	41	44	547	46
	1日平均利用人員	2.5	2.1	2.2	2.3	1.9	2.2	2.1	2.0	2.2	2.2	2.1	2.1	/	2.2
合 計	開所日数	22	21	20	23	22	21	23	21	20	20	20	21	254	21
	職員体制	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	/	7
	月間利用者総数	427	558	392	494	475	491	576	515	456	433	416	484	5,717	476
	1日平均利用人員	19.4	26.6	19.6	21.5	21.6	23.4	25.0	24.5	22.8	21.7	20.8	23.0	/	22.5

居宅介護支援業所 ケアプランサービスゆうの概況

事業の概要

在宅の要援護老人及びその介護者等に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、在宅の要援護老人及びその介護者の介護等に関する各種の保健、福祉サービスが総合的に受けられるように関係機関等との連絡調整をし、要援護老人及びその家族の福祉増進に努めた。また、要援護老人及びその家族が安心して生活が送れるように、介護者に対して介護指導や介護機器等の紹介等を通じて在宅介護の支援に努めた。

主たる事項は次の通りである。

- (1) 在宅介護について総合的な相談、指導、助言に努めた。
 - ア.訪問、来所、電話等で総合的な相談、指導、助言に努めた。
 - イ.各関係機関、地域の方からの要援護老人等に関する情報提供に努めた。
 - ウ.地域の社会資源を活用し地域との連携を図れるよう配慮した。
- (2) 指定居宅介護支援事業所として介護保険への取り組み
 - ア.在宅でできる限り日常生活が送れるように、要介護認定申請から、居宅サービス等の説明をし、ケアプラン作成に努めた。
 - イ.医療機関・サービス事業所との連携を密にし自宅での自立をめざし支援を行った。
 - ウ.利用者本人だけでなく家族の負担軽減も図れるよう信頼関係構築に努めた。
- (3) 主任介護支援専門員を配置し介護支援専門員の知識向上に努め
特定事業所加算の取得を目指した。
- (4) 介護支援専門員を増員し、幅広く居宅支援依頼に対応することができるよう体制を整えた。

H25年度 居宅介護支援事業所 ケアプランサービスゆう 相談一覧

年月日	担当	内田	三枝	山田	浦本	小計	
						介護計画	新規受け入れ
H25.4		39	41	28	4	112	7
5		39	41	29	10	119	8
6		39	43	31	14	127	10
7		39	42	30	15	126	5
8		39	41	30	15	125	2
9		37	41	30	15	123	4
10		38	39	29	16	122	5
11		40	39	28	18	125	10
12		40	39	28	18	125	3
H26.1		39	38	30	19	126	4
2		42	39	30	21	132	8
3		43	39	30	22	134	6
合計		474	484	353	189	1496	72

都城市志和池・庄内・西岳地区地域包括支援センターの概況

1 事業の概要

高齢者及びその家族が住みなれた自宅で安心してその人らしい生活が送れるように、高齢者、介護者に対して介護サービス、福祉、保健、権利擁護、医療等の総合相談を通じて在宅介護支援に努めた。また、介護保険制度の理念に基づき、地域包括ケアの中核として円滑な運営を図るよう努めた。

主たる事項は次の通りである。

(1) 総合相談支援

地域に総合的、重層的なサービスネットワークを構築するよう努めた。

高齢者の相談を総合的に受け止めるとともに、訪問して実態を把握し、必要なサービスをつなぐことに努めた。

(2) 権利擁護

虐待の防止など高齢者の権利擁護に努めた。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

高齢者に対して包括的かつ継続的なサービスが提供されるように、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制の構築支援に努めた。

(4) 介護予防ケアマネジメント

介護予防事業、予防給付が効率的かつ効果的に提供されるよう、適切なケアマネジメントを行うよう努めた。

地域組織との連携

民生委員児童委員、高齢者クラブ等関係団体との連携を密にし、円滑な運営を図るよう努めた。

1. 相談等実績

(1) 各月別相談等実績調 (相談件数)

(注) 上段：延べ人数、下段：実人数を記入すること。

相談内容等区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
総合相談支援	介護保険に関すること	(79)	(71)	(69)	(63)	(63)	(46)	(38)	(62)	(56)	(65)	(61)	(41)	(714)	
		56	54	47	48	39	36	33	41	39	51	46	38	528	
	在宅福祉に関すること	(18)	(37)	(20)	(24)	(20)	(17)	(36)	(28)	(13)	(25)	(25)	(22)	(285)	
		16	32	15	17	16	15	19	19	12	17	21	14	213	
	障害福祉に関すること	(2)	(3)	(2)	(2)	(1)	(4)	(4)	(3)	(1)	(2)	(2)	(4)	(30)	
		1	3	2	2	1	3	2	3	1	2	2	4	26	
	地域ふれあい会議に関すること		(5)	(3)	(4)	(4)	(2)	(5)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(43)	
		5	3	4	4	2	5	2	2	6	6	4	43		
その他	(13)	(10)	(13)	(11)	(11)	(8)	(9)	(9)	(3)	(21)	(30)	(20)	(19)	(168)	
	10	9	7	8	9	5	5	2	2	18	20	11	10	114	
小計	(112)	(126)	(107)	(104)	(99)	(77)	(92)	(92)	(98)	(93)	(128)	(114)	(90)	(1,240)	
	83	103	74	79	69	61	64	67	72	96	86	70	924		
権利擁護業務	成年後見制度に関すること		(1)	(6)			(9)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)		(26)	
			1	4			4	3	1	1	1	1		16	
	老人福祉施設等への措置に関すること		(4)	(3)	(2)	(2)	(1)	(1)	(3)		(3)	(1)	(1)	(21)	
			2	2	2	1	1	1	1		1	1	1	13	
	高齢者虐待に関すること	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(2)	(1)	(2)	(4)	(3)	(15)	(42)	
		1	3	1	2	2	2	1	1	2	4	2	6	27	
	身体的虐待	(1)	(3)	(1)	(2)	(3)	(3)			(1)	(3)	(1)	(2)	(20)	
		1	2	1	2	2	1			1	3	1	2	16	
	介護・世話の放棄、放任							(2)	(1)	(1)	(1)			(6)	(11)
								1	1	1	1			2	6
	心理的虐待		(1)									(2)	(1)	(4)	
			1									1	1	3	
性的虐待														(0)	
経済的虐待							(1)						(6)	(7)	
							1						1	2	
困難事例への対応		(2)	(3)		(2)	(4)	(1)	(1)	(1)	(4)	(3)	(4)	(10)	(34)	
		1	2		1	3	1	1	1	4	3	4	6	26	
消費者被害に関すること		(2)											(1)	(3)	
		1											1	2	
その他							(3)	(1)			(1)			(5)	
							1	1			1			3	
小計	(1)	(13)	(13)	(4)	(7)	(18)	(12)	(8)	(7)	(12)	(9)	(27)	(131)		
	1	8	9	4	4	10	7	5	7	10	8	14	87		

(1) 各月別相談等実績調 (相談件数)

(注) 上段：延べ人数、下段：実人数を記入すること。

相談内容等区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
ト業務 的包 マ括 ネ的 ジ継 メ続 ン	日常的個別指導・相談	(1)	(1)	(1)	(3)	(6)	(4)	(1)	(1)	(4)	(4)	(3)	(1)	(30)	
		1	1	1	3	5	4	1	1	4	3	1	1	26	
	支援困難事例等への指導・助言	(1)	(2)	(3)	(1)	(1)	(2)	(3)		(2)	(2)	(3)	(2)	(22)	
		1	1	2	1	1	2	3		2	1	1	2	17	
その他	(3)	(3)	(0)		(1)	(2)	(3)	(2)	(3)	(4)	(3)	(1)	(25)		
	2	3	0		1	2	3	1	3	4	3	1	23		
小計	(5)	(6)	(4)	(4)	(8)	(8)	(7)	(3)	(9)	(10)	(9)	(4)	(77)		
	4	5	3	4	7	8	7	2	9	8	5	4	66		
合計	(118)	(145)	(124)	(112)	(114)	(103)	(111)	(109)	(109)	(150)	(132)	(121)	(1,448)		
	88	116	86	87	80	79	78	74	88	114	99	88	1,077		

都城市志和池・庄内・西岳地区地域包括支援センター

(2) 各月別適用したサービス等の実績 (延件数)

適用サービス等名称		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考	
介護保険	認定申請	40	38	56	30	21	23	29	23	28	28	36	41	393		
	介護予防支援計画	271	273	269	270	264	252	258	260	243	233	242	248	3,083		
	新規	要支援1	4	2	4	9	4	1	6	2	2	1	3	5	43	
					上段: 全体件数	(1)	(3)	(2)	(1)	(2)				(3)	(12)	
					下段: 再委託件数(再掲)											
	新規	要支援2	7	2	5	2	5	3	9	5	5	2	3	10	58	
					上段: 全体件数	(2)	(1)	(1)	(3)	(3)	(1)		(2)	(5)	(21)	
					下段: 再委託件数(再掲)											
	継続	その他	9	10	10	19	13	13	14	11	0	3	6	10	118	
		小計	20	14	19	30	22	17	29	18	7	6	12	25	219	
要支援1		113	112	112	104	109	107	105	113	106	106	101	104	1,292		
継続	要支援2	(36)	(32)	(28)	(26)	(27)	(27)	(27)	(32)	(28)	(30)	(27)	(28)	(348)		
	その他	134	138	135	127	125	123	122	124	124	119	124	117	1,512		
	小計	(50)	(55)	(55)	(52)	(48)	(45)	(43)	(45)	(47)	(45)	(45)	(43)	(573)		
合計	251	259	250	240	242	235	229	242	236	227	230	223	2,864			
福祉サービス	軽度生活援助サービス事業		1			2	1			2	1			8		
	生きがい活動支援通所事業	5	5	1	4	5	2	7	5		3	2	4	43		
	新規申請		2			1		2						9		
	モニタリング	5	3		4	4	2	5	4		2	2	3	34		
	介護用品給付事業	4	0					4						9		
	食の自立支援事業	9	9	10	10	4	6	8	7	8	5	6	10	92		
	新規申請		1	2	4	1	1	3		1	2	3	2	20		
	モニタリング	9	8	8	6	3	5	5	7	7	3	3	8	72		
	緊急通報機器貸与事業		1				2			1	1	2	1	8		
	福祉電話貸与事業		0							1				1		
住宅改造申請		3					2						5			
福祉施設入所関係			1										1			
障害者関係(特障手当、重身医療、補装具等)				1									1			
その他	2		19	1					1	14				37		
保健医療	1								1	2	1			5		
公的保健サービス	1			1	2	1		2	1	1			1	10		
医療機関が行う事業										1			3	6		
その他														1		
合計	333	330	357	317	300	290	308	300	298	273	289	308	3,703			

(3) 一般高齢者実態把握台帳整備の実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
新規台帳作成件数 (対象者基本情報・1回目訪問)	62	67	57	42	60	39	40	25	38	45	51	58	584	
継続台帳整備件数 (2回目以降訪問)				10	9	10	20	7	12	16	17	21	122	
合計	62	67	57	52	69	49	60	32	50	61	68	79	706	

(4) 特定高齢者実態把握台帳整備の実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
新規台帳作成件数 (対象者基本情報・1回目訪問)	33	15	14	30	18	27	11	26	12	6	2	9	203	
継続台帳整備件数 (2回目以降訪問)				3	6	6	11	8	3	6	9	12	64	
小計	33	15	14	33	24	33	22	34	15	12	11	21	267	
介護予防プラン作成件数													0	
合計	33	15	14	33	24	33	22	34	15	12	11	21	267	

児童館事業概況

1 事業概況

児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにし、次代を担う児童を心身ともに健やかに育成するため次の事業を行った。

(1) 環境整備

- ア 跳び箱の布張替（下水流）
- イ ブラインド紐取替（下水流）
- ウ 樹木の剪定・消毒（梅北・太郎坊・高木・下水流）
- エ 遊具の購入（全館）

(2) 地域組織との連携

運営委員、学校、高齢者クラブ等との交流を深めるため、七夕まつり、運動会、クリスマス会、地域座談会、学校公開講座等を通じて交流をはかった。又、地域文化祭にも参加し高齢者施設への慰問も行った。

(3) 職員資質の向上

児童の健全育成を図るため、児童厚生員を各種研修会に参加させ、併せて職場の研修を実施し、その資質の向上をはかった。

毎月の行事予定を中心に児童厚生員の自主研修を実施した。

(4) 利用状況

別紙のとおり

児童センター・児童クラブ事業概況

1 事業概況

児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにし、次代を担う児童を心身ともに健やかに育成するため次の事業を行った。また都原児童センター内において、昼間、保護者が就労等のため、授業終了後の放課後等に十分な保護を受けられない小学校低学年児童を対象に、児童の保護及び遊びを通して児童の健全育成を図るため児童クラブ事業を実施した。

(1) 環境整備

- ア 樹木剪定・消毒（都原）
- イ 用地草刈払い片付け（都原）
- ウ 遊具の購入（神柱・都原）

(2) 地域組織との連携

運営委員、学校、高齢者クラブ等との交流を深めるため、七夕まつり、運動会、クリスマス会、地域座談会等を通じて交流をはかった。又、地域文化祭に参加し、都原センター・クラブは清風園の慰問も行った。

(3) 職員資質の向上

児童の健全育成を図るため、児童厚生員を各種研修会に参加させ、併せて職場の研修を実施し、その資質の向上をはかった。

毎月の行事予定を中心に児童厚生員の自主研修を実施した。

(4) 利用状況

別紙のとおり

平成25年度 活動実施状況

児童館 No.1

	梅北児童館		鷹尾児童館		太郎坊児童館	
	主な行事	内 容	主な行事	内 容	主な行事	内 容
4月	・歓迎会	オリエンテーション 他	・環境整備	春の花、野菜苗を植える	・歓迎会	新入生の紹介 他
	・環境美化	地域の清掃活動	・新入生歓迎会	自己紹介 他	・交通安全教室	自転車の乗り方を知る
	・交通安全教室	実技指導、ビデオ視聴	・誕生日表製作	カードに学年、名前、誕生日を楽しく描く	・菜園作り・春の野菜植え	春の野菜と花植え
	・みんなであそぼ!	ドッジボール 他	・こいのぼり製作	こいのぼりを作る		
5月	・こどもの日	スポーツ大会・工作 他	・こどもの日製作	リサイクル製作とゲーム	・こどもの日	映写会・リサイクル製作
	・環境美化	朝顔・夏野菜の苗植え	・避難訓練	(交通安全・地震・不審者)	・施設への表敬訪問	施設の方へのプレゼント
	・春のスポーツ大会	ミニミニ運動会	・菜園作り	甘藷苗などの植え付け	・避難訓練	(地震・不審者)
6月	・科学あそび	科学の不思議に触れよう	・ぬりえ大会	ぬり絵	・あそびの記録会	フラフープ・縄とび 他
	・リサイクル製作	工作・手芸・絵 他	・手芸	小物を作る	・ありがとう製作	家族への感謝を込めてプレゼント製作
	・わくわくタイム	脳トレ・クイズ大会	・卓球大会	学年別トーナメント	・ハンドベル演奏	七夕の曲を演奏・合奏
			・七夕飾りの製作	折り紙・包装紙などで製作	・清掃ボランティア	館庭の草取り
7月	・七夕まつり	七夕飾り製作	・七夕会	笹に飾りつけ	・七夕会	七夕飾りの製作・飾りつけ
	・避難訓練	(地震・不審者)	・地域との交流会	公園美化運動	・交流会プレゼント作り	交流会用のプレゼント製作
	・木工製作	廃材工作	・記録にチャレンジ	一輪車・縄跳び 他	・収穫祭・誕生会	誕生会を兼ね、夏野菜の収穫祭をする
	・リサイクル製作	遊べるおもちゃ製作				
8月	・夏のあそび	色水作り 他	・科学遊び・リサイクル工作	ペットボトル等で製作する	・夏休み工作・手芸	廃材を使って製作 他
	・夏休み工作	リサイクル工芸・手芸 他	・児童館まつり	宝探し・科学実験 他	・地域交流会(山野原保育園)	お店屋さんごっこ
	・夏野菜の収穫	収穫した野菜を皆で頂く	・地域との交流会	地域の方々と創作をする	・植物と生き物調査隊	館庭での植物採集 他
	・児童館まつり	夏休みの思い出作り			・科学・リサイクル工作	スライム・しゃぼん玉 他
9月	・プレゼント製作	「ありがとう週間」としてプレゼント作り	・秋のスポーツ大会	グランドゴルフ	・児童館まつり	ヨーヨーつり 他
	・老人施設訪問	望峰園訪問交流	・記録にチャレンジ	一輪車・縄跳び 他	・チャレンジ記録会	縄跳び・フラフープ 他
	・避難訓練	(火災・不審者)			・大型壁面工作	大型紙工作づくり
	・リサイクル製作	工作・手芸・絵 他				
10月	・地区文化祭作品製作	アイデア工作 他	・地区文化祭作品製作	共同制作・個人製作	・地域文化祭作品製作	自然物や廃材での工作 館庭で季節の草花を見つける
			・ネイチャーゲーム	児童館や公園で自然遊び	・ネイチャー・ゲーム	
			・避難訓練	(火災・不審者)	・環境美化	秋の花植え
11月	・環境美化	秋の花植え	・創作	地域の方と共同で創作活動を行う	・地域文化祭作品出展	作品展示(沖水小学校)
	・秋のスポーツ大会	ドッジビー・ミニバレー 他	・芋ほり	さつまいもの収穫	・収穫祭	野菜の収穫祭
	・わくわくタイム	ハンドベル体験 他	・地域座談会	地域の方々と意見交換	・地域座談会	児童館運営について
12月	・季節の製作	クリスマス製作	・クリスマス交流会	発表 他	・クリスマス製作	ツリー・リース等の製作
	・クリスマス会	映写会・ビンゴ大会 他	・お正月用品製作	作品製作	・クリスマス会・誕生会	クレープ作り 他
	・お正月飾り製作	ミニ千支正月飾り製作			・お正月飾り製作	干支の飾り作り 他
1月	・正月(伝承)遊び	凧作り・羽子板・カルタ 他	・伝承遊び	こま回し・カルタ 他	・正月(伝承)遊び	こま・羽根つき 他
	・わくわくタイム	脳トレ・クイズ大会	・記録にチャレンジ	一輪車・縄跳び 他	・避難訓練	(火災・不審者)
	・季節の製作	節分製作	・節分製作	飴いれ製作	・リサイクル製作	まめ入れ製作 他
2月	・節分会	飴まき・節分の由来	・節分会	飴まき・紙芝居	・節分会	節分謂れのクイズ・飴まき
	・伝承遊び	福笑い・かるた・コマ	・作品製作	ボランティアフェスティバルの作品製作	・チャレンジ記録会	大縄・フラフープ 他
	・映写会	撃退インフルエンザ	・記録にチャレンジ	一輪車・縄跳び 他	・ネイチャー・ゲーム	館庭で季節の草花を見つける
3月	・季節の製作	ひな飾り作成	・ひな祭り会	ひな祭りクッキング	・ひな祭り	お茶作法 他
	・想い出製作	卒園・卒業・進級祝いの製作	・手芸工作	ティッシュケース作成	・記念品製作	記念品作りと春休み工作
	・お楽しみ会	卒園・卒業・進級を祝う会	・おたのしみ会	集団ゲーム	・お楽しみ会・誕生会	誕生会・集団ゲーム 他

平成25年度 活動実施状況

児童館 No.2

	高木児童館		下水流児童館		毎月実施行事
	主な行事	内 容	主な行事	内 容	
4月	・歓迎会	自己紹介・集団ゲーム	・歓迎会	自己紹介・集団ゲーム	◆映写会 第1土曜日実施 …梅北・下水流・太郎坊 第2土曜日実施 …高木・鷹尾
	・環境美化	春の野菜植え	・環境美化	春の花・野菜	
	・交通安全教室	自転車乗り方指導	・交通安全映写会	紙芝居 他	
5月	・こどもの日	リサイクル製作・ゲーム	・こどもの日製作	こいのぼり製作	◆誕生会 第3土曜日実施 …高木・梅北・下水流
	・清掃ボランティア	館庭の草取り	・避難訓練	(不審者)	
	・春のスポーツ大会	しっぽ取りゲーム			
6月	・遊びの記録会	はしわたし 他	・春のスポーツ大会	バグダーに挑戦	第4土曜日実施 …鷹尾 学期末毎実施 …太郎坊 ◆幼児の集い
	・手芸工作	ミニティッシュボックス作り	・リサイクル工作	廃材を使つての製作	
	・七夕飾り製作	リサイクル工作 他			
7月	・七夕会	お話・ゲーム・歌 他	・七夕製作	七夕飾り製作	第3木曜日実施 …高木・鷹尾・太郎坊 随時実施 …下水流 毎月1日 …梅北
	・避難訓練	(不審者)	・老人施設訪問	発表・ゲーム	
	・交流会プレゼント製作	ミッキーのマスコット			
8月	・高木保育園交流会	みんなで楽しく遊ぼう	・下水流保育園交流会	レクリエーション 他	◆読み聞かせ 毎週水曜日実施 …鷹尾
	・科学・リサイクル工作	スライム・色水遊び 他	・児童館祭り	ヨーヨーつり 他	
9月	・避難訓練	(地震)	・敬老の会プレゼント作り	地域高齢者の方へプレゼントを渡す	随時実施 …高木・梅北・下水流 太郎坊 ◆遊具安全点検
	・わくわくデー	金魚すくい 他	・避難訓練	(地震)	
	・手芸工作	お弁当入れ			
10月	・ふれあい交流会	雷講・炭坑節 他	・地区文化祭作品製作	リサイクル共同制作 他	第2月曜日実施 …全館 ◆環境整備
	・地区文化祭	リサイクル工作 他	・秋のスポーツ大会	卓球大会	
11月	・沖水まつり作品出展	作品出展(沖水小学校)	・地区文化祭出展	共同制作・個人製作出展	第3月曜日実施 …全館 ◆壁面製作 第4週実施 …全館
	・読書の秋「本に親しもう」	絵本の読み聞かせ	・地域座談会	地域の方々と意見交換	
	・環境美化	神社・公民館のごみ拾い	・環境美化	秋の花植え・ゴミ拾い	
12月	・クリスマス製作	クリスマス飾り製作	・クリスマス製作	クリスマスツリー製作	◆避難訓練 毎月1回 …全館 ◆館だより 毎月発行
	・クリスマス会	ケーキ作り	・クリスマス会	一芸披露・ケーキ作り 他	
	・お正月用品製作	正月飾り作り			
1月	・正月(伝承)遊び	こま・羽根つき 他	・正月(伝承)遊び	すごろく・カルタ 他	◆自主モニタリング(来館者へのアンケート実施) 5月・8月・11月・2月 …全館
	・避難訓練	(火災)	・記録に挑戦	大縄跳び	
2月	・節分会	マス作り・飴まき	・節分会	飴入れ作り・飴まき	
	・冬のスポーツ大会	大縄に挑戦	・避難訓練	(火災)	
	・映写会	人権アニメ			
3月	・ひな祭り会	お話・ゲーム・歌 他	・ひな祭り製作	雛人形製作	その他の行事 ◆地域座談会 …各館ごとに実施
	・記念品製作/春休み工作	卒業の記念品作り	・プラバン作り	卒業記念品作り	
	・おたのしみ会	集団ゲーム	・お別れ会/スポーツ大会	集団ゲーム 他	

平成25年度 活動実施状況

児童センター

	神柱児童センター		都原児童センター	
	主な行事	内 容	主な行事	内 容
4月	・ 歓迎会 ・ 交通安全教室 ・ アスレチックパーク	自己紹介・ゲーム 交通マナーの話聞き、学ぶ 体力測定	・ 新入生歓迎会 ・ こいのぼり製作 ・ エアボールゲーム	自己紹介 他 共同作品(壁面) チームを作りゲーム
5月	・ 野菜の苗植え ・ こどもの日製作 ・ レクゲーム ・ 自主モニタリング	夏野菜を植える 親子製作 ゲーム・運動遊び 来館者へのアンケート実施	・ こどもの日 ・ 避難訓練 ・ 戸外遊び ・ 自主モニタリング	おもちゃ作り (地震・交通安全) 遊具を使って戸外で遊ぶ 来館者へのアンケート実施
6月	・ 手芸 ・ 絵本の読み聞かせ会 ・ 卓球大会	小物を作る ボランティア指導員による読み聞かせ トーナメント戦	・ めりえ大会 ・ 七夕飾り製作 ・ 卓球大会	塗り上げて展示、入賞者を選ぶ 包装紙、折り紙などの作品 トーナメント(個人)戦
7月	・ 七夕会 ・ 避難訓練	七夕飾り製作・笹へ飾りつけ 他 (地震・不審者)	・ 七夕 ・ ネイチャーゲーム ・ 絵画制作	笹へ飾りつけ 児童センターや公園などの自然遊び 慰問先へのプレゼント作り
8月	・ 地域ふれあい交流 ・ 地域文化祭作品製作 ・ 秋じゃが植え ・ リサイクル工作 ・ 自主モニタリング	ゲームや読み聞かせ 他 フェルト端切れを使った貼り絵 種芋から芋を育てる 廃材を使ったの工作 来館者へのアンケート実施	・ 清風園慰問 ・ 夏休み工作/科学遊び ・ 記録に挑戦 ・ 遊びのパーク ・ 自主モニタリング	得意技やダンス披露 リサイクルなどの工作・科学遊び 昨年の記録と比較し挑戦 ヨーヨー・科学遊び 来館者へのアンケート実施
9月	・ ミニミニ運動会 ・ 敬老の日プレゼント作り	玉入れ・綱引き 地域の高齢者にプレゼントを作る	・ クッキング ・ ミニミニ運動会 ・ 簡単手芸	おやつを手作り 縄跳び 他 布や毛糸で作品づくり
10月	・ ちぎり絵教室	地区文化祭作品の製作	・ 地区文化祭出展作品製作 ・ 避難訓練 ・ ニチレク 他	共同制作・個人製作 (火災・不審者) 体育指導員の方にゲームを教わる
11月	・ 実りの秋クッキング ・ 勤労感謝の日プレゼント作り ・ 自主モニタリング	秋じゃがを収穫して料理を作る 身の周りの働いている方にプレゼントを作る 来館者へのアンケート実施	・ 地区文化祭出展作品仕上げ ・ グランドゴルフ ・ 自主モニタリング	個人製作・共同制作 地域の方々と公園で楽しむ 来館者へのアンケート実施
12月	・ クリスマスマジックショー ・ クリスマス製作 ・ 年末大掃除	マジックショーを観て楽しむ クリスマスの飾りを作る 大掃除	・ 縄跳び大会 ・ クリスマスケーキ作り ・ お正月飾り製作	個人で記録を作成 ケーキを飾りつける 正月の飾りを共同・個人で製作
1月	・ 正月(伝承)遊び ・ 鏡開き ・ 手芸	凧・独楽・羽根つき 他 ぜんざいを作る 冬の素材を使って小物を作る	・ 地域交流会 ・ 正月あそび ・ こままわし大会	ぜんざい作り 他 こま・かるた
2月	・ 節分会・工作 ・ 避難訓練 ・ 誕生会 ・ 環境整備	節分製作・飴まき (火災・不審者) 体力増進活動 清掃及び遊具等の点検	・ 節分会 ・ 避難訓練 ・ 映写会 ・ 記録に挑戦	ゲームや飴まきをする 避難経路確認 人権のアニメ 前回の記録と比較
3月	・ ひな祭り製作 ・ お楽しみクッキング ・ 誕生会 ・ 映写会	ひな祭りの由来を知る・雛飾り作成 簡単なお菓子作り ビンゴ・風船バレー 人権のアニメ	・ フラワー製作 ・ 正月遊び ・ 映写会	 かるた大会 人権のアニメ

毎月実施	◇体力増進活動	…神柱 第1土曜日
	◇映写会	…神柱 第4土曜日、都原 第3土曜日
	◇遊具安全点検	…神柱・都原 第2月曜日
	◇幼児の集い	…神柱 第2水曜日、都原 第3水曜日
	◇環境整備	…神柱・都原 第3月曜日
	◇避難訓練	…神柱 年2回 都原 毎月1回

その他	センターだより	…毎月発行	読み聞かせ
	地域座談会		壁面製作

平成25年度 活動実施状況

都原児童クラブ

月	主 行 事	活 動 内 容	その他
4	・ 歓迎会	・ 自己紹介 手品 ゲーム 他	
5	・ 春の花・野菜植え ・ 避難訓練（地震・不審者）	・ ベゴニア・ポーチユラカ・枝豆・ミニトマト他 ・ 安全ブックを活用して危険を知る・実地訓練	
6	・ 製作遊び ・ 七夕飾り製作	・ すごろくで遊ぼう ・ かざり 短冊 他	
7	・ リサイクル製作 ・ 避難訓練（地震・不審者）	・ 小物入れ ・ 実地訓練（クラブ室窓から外へ避難）	
8	・ 科学遊び ・ 遊びパーク ・ プレゼント製作 ・ 戸外活動 ・ 水遊び	・ スライム作り 空気砲 プチアクアリウム他 ・ ヨーヨー 輪投げ 他 ・ 施設の方へ心をこめて作ろう ・ 遠足	
9	・ 戸外活動 ・ リサイクル遊び	・ ウォークラリー ・ 缶ぽっくり ボーリング けん玉 他	
10	・ 秋の花・球根植え ・ 避難訓練（火災・不審者） ・ ミニミニ運動会	・ クロッカス チューリップ ヒヤシンス 他 ・ 火災に対する認識を深める 実地訓練 ・ キャタピラレース 玉入れ リレー競走 他	
11	・ 秋の作品製作 ・ 自己新記録に挑戦	・ リース作り（木の葉 木の実 枝）を使って ・ 卓球ラリー・垂直跳び・縄跳び・フープ 他	・ 次年度厚生員 研修内容検討
12	・ クリスマス製作 ・ クッキング ・ お正月製作 ・ 毛糸遊び	・ キャンドル・カード作り ・ ケーキのデコレーション ・ しめ飾りを作ろう ・ 指あみ	・ 次年度年間計画 案作成
1	・ 地域高齢者交流会（伝承遊び） ・ 節分製作	・ 大型カルタ コマ回し ・クッキング ・ お面作り	・ 申し送り書 見直し ・ 地域高齢者交流会
2	・ 節分会 ・ ひな祭り製作	・ まめまき ゲーム ・ ひな人形製作	・ 年間行事報告書 作成
3	・ プラ板製作 ・ お楽しみ会	・ キーホルダー作り ・ ゲーム（オセロ）大会	・ 年度末事務整理 ・ 次年度入会保護者 説明会
<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み聞かせ（随時） ・ クラブ便り 毎月発行 ・ 避難訓練（毎月1回・分担確認を含む） 			

児童館
児童センター

利 用 状 況

25年度

	幼 児			学 童			中高生			計	父母等			その他		合 計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計	一般	計	
梅 北 児 童 館	26	83	109	2,305	1,154	3,459	56	83	139	3,707	8	144	152	32	32	3,891
鷹 尾 児 童 館	281	190	471	1,567	2,617	4,184	236	38	274	4,929	27	341	368	45	45	5,342
太 郎 坊 児 童 館	83	57	140	1,421	2,756	4,177	93	113	206	4,523	159	514	673	62	62	5,258
高 木 児 童 館	68	76	144	1,772	2,140	3,912	307	100	407	4,463	18	106	124	109	109	4,696
下 流 水 児 童 館	58	64	122	1,175	1,549	2,724	58	22	80	2,926	9	66	75	9	9	3,010
合 計	516	470	986	8,240	10,216	18,456	750	356	1,106	20,548	221	1,171	1,392	257	257	22,197
神柱児童センター	3,068	3,205	6,273	3,167	3,724	6,891	830	406	1,236	14,400	1,100	4,370	5,470	33	33	19,903
都原児童センター	808	1,067	1,875	2,813	2,648	5,461	1,479	370	1,849	9,185	201	1,264	1,465	9	9	10,659
合 計	3,876	4,272	8,148	5,980	6,372	12,352	2,309	776	3,085	23,585	1,301	5,634	6,935	42	42	30,562

開館日数 289 日

1日平均利用者数 児童館 15名

児童センター 53名

児童のみ 児童館 14名

児童センター 40名

都原児童クラブ出席状況

平成25年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	35	31	31	38	37	30	30	31	31	30	29	29	382
業務日数	25	22	24	26	27	22	25	24	23	23	23	25	289
出席総数	573	572	523	684	544	477	562	559	519	452	409	467	6341
1日平均	22.9	26.0	21.8	26.3	20.1	21.7	22.5	23.3	22.6	19.7	17.8	18.7	21.9

開館日数 289日 1月平均登録者数 31.8名
1日平均利用者数 21.9名